

小数 × 小数の性質を確かめよう。

1 m が 0.3kg の棒を 0.5m 買いました。
全体の重さは何 kg でしょう。

$$0.3 \times 0.5 = 0.15$$

$$0.15 \text{ kg}$$



答えが同じになるし、
前のプリントの考え方でいいよね

1 m が 300g の棒を 50cm 買いました。
全体の重さは何 kg でしょう。

1m が 300g なので、1cm は 3g
50cm 買ったので、全体の重さは、

$$3 \times 50 = 150$$

$$150 \text{ g} = 0.15 \text{ kg}$$

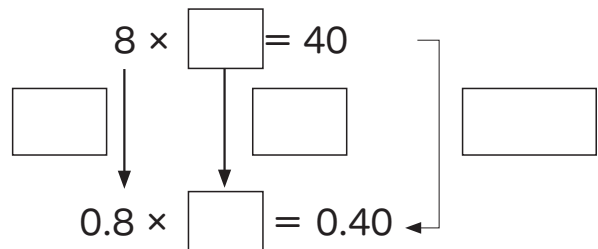
1 次の似た問題をといて式と答えをくらべてみましょう。

(1) 1dL で、8m³ぬれるペンキがあります。

5dL では、何m³ぬれますか。

(2) 1dL で、0.8m³ぬれるペンキがあります。

0.5dL では、何m³ぬれますか。



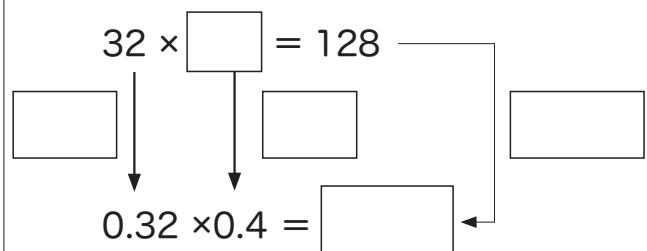
2 次の似た問題をといて式と答えをくらべてみましょう。

(1) 1 m が 32kg の棒があります。

4 m では何 kg になりますか。

(2) 1 m が 0.32kg の棒があります。

0.4m では何 kg になりますか。



3 小数点の位置を考えて筆算をしましょう。

		5	4
×		1	6

		0.	5	4
×			1.	6

だいたい、
1.6 の半分くらいって
考えてもいいよね。



小数 × 小数の性質を確かめよう。

1 m が 0.3kg の棒を 0.5m 買いました。
全体の重さは何 kg でしょう。

$$0.3 \times 0.5 = 0.15$$

$$0.15 \text{ kg}$$



答えが同じになるし、
前のプリントの考え方でいいよね

1 m が 300g の棒を 50cm 買いました。
全体の重さは何 kg でしょう。

1m が 300g なので、1cm は 3g
50cm 買ったので、全体の重さは、

$$3 \times 50 = 150$$

$$150 \text{ g} = 0.15 \text{ kg}$$

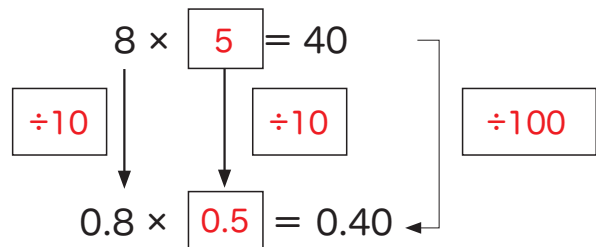
1 次の似た問題をといて式と答えをくらべてみましょう。

(1) 1dL で、8m³ぬれるペンキがあります。

5dL では、何m³ぬれますか。

(2) 1dL で、0.8m³ぬれるペンキがあります。

0.5dL では、何m³ぬれますか。



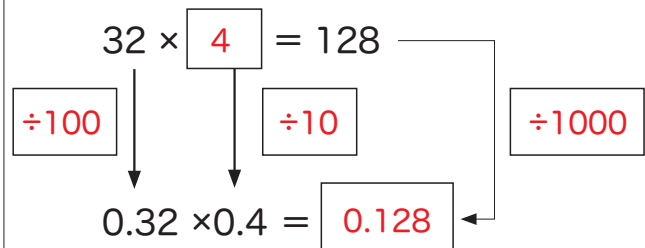
2 次の似た問題をといて式と答えをくらべてみましょう。

(1) 1 m が 32kg の棒があります。

4 m では何 kg になりますか。

(2) 1 m が 0.32kg の棒があります。

0.4m では何 kg になりますか。



3 小数点の位置を考えて筆算をしましょう。

		5	4	→	÷100	→	0.	5	4	
×		1	6	→	÷10	→	×		1.	6
	3	2	4					3	2	4
	5	4						5	4	
	8	6	4	→	÷1000	→	0.	8	6	4

だいたい、
1.6 の半分くらいって
考えてもいいよね。

